

弥彦村社教だより

令和2年3月25日 No.15

弥彦村社会教育委員の会

第5回地域づくり交流会報告

令和元年11月30日（土）、第5回地域づくり交流会を開催しました。中高生を含め、27名の参加がありました。今回は2つのテーマについて、5グループに分かれ協議しました。意見交換は各グループをまわり、共感した意見にシールを貼るという方法で行いました。協議時間が短かったにもかかわらず、どのグループも進行と記録の担当者の手際の良さで、分かりやすく意見をまとめていました。シールを貼りながらの意見交換は大変好評でした。

テーマ1『第1回PR動画コンクールの報告と今後の方向性』

丸山委員・那須委員よりPR動画コンクール開催の経緯・概要・今後の課題の説明、最優秀作品の上映をしました。その後、コンクールをよりよいものにするために、どうしたらいいかグループ協議しました。

<第1回PR動画コンクール概要>

募集テーマ	弥彦村の歴史、文化、魅力
告知方法	公共施設、コンビニエンスストア等にポスター掲示 弥彦村HP、弥彦村観光協会HP、広報、回覧板に告知文掲載 教育機関、実行委員の知人に直接告知
応募資格	個人、団体、プロ、アマチュア等不問、未成年者は保護者の同意が必要
応募作品規定	弥彦村に関わる素材を活用した15秒以上3分以内の動画作品
応募方法	YouTubeへのアップロード
応募期間	平成30年8月1日～平成30年9月30日
審査及び発表	PR動画コンクール実行委員で審査、入賞3作品（応募13作品）、 表彰式ヤホールにて

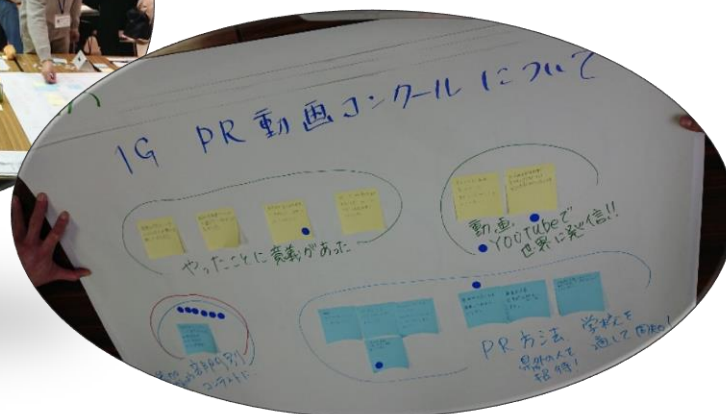
賞品	賞品は実行委員の声掛けにより協賛品にて用意（旅館宿泊券、米、おこわだんご、毛布、米など）
予算	なし
実行委員	商工会関係者、旅館組合関係者、弥彦村職員、社会教育委員

<グループ協議で出された意見>

告知方法	TV局、SNSも活用する
応募方法	部門別にやる（川柳、写真、動画など） 動画作成の勉強会をしてから応募につなげる
応募期間	四季を通して素材を集められるよう期間を長く設定する
審査	実行委員でなく、一般の人が審査する
賞品	告知ポスターに賞品名を掲載するため、募集前に用意する
入賞作品	役場、観光施設で放映するなどして活用する



<交流会の様子①>



テーマ2『あいさつを交わしやすい村づくりを目指して私たちは何ができるか』

半間委員より他市町村のあいさつ推進事例の紹介、あいさつによる地域づくりの必要性を説明がありました。その後、グループ協議にうつりました。

グループ協議で出された意見	社会教育委員の会での協議
村内放送、あいさつ標語・スローガン、ポスターをつくってあいさつ運動を周知する	『弥彦村あいさつと笑顔の運動』というスローガンで取り組んでみるのもいい 枝豆キャラクターを作成して『マメにあいさつしよう』というスローガンだと枝豆とあいさつを一緒に広められる あいさつ運動は通年で（期間を設定する必要はない）、あいさつ週間は心の教育委員会の取り組みとともに強化週間としてやったらいい
予算確保の方法・・・各種団体との連携	
シンボルマークを公募とし、アニメ専門学校や造形大学などから募る	村内の児童、学生からも募集してもいい
キーホルダー、手作りバッチをつくる	弥彦村にキーホルダーを作っている業者があるので協力依頼できるかもしれない
ふれあいカレンダーと一緒にシンボルマークになるものを配布する	
スタンプラリーをやる	保育園児、低学年児童はあいさつを交わした相手からスタンプをもらえたら励みになってあいさつが定着するかもしれない
大人が手本を見せる、隣近所がもっと知り合いになるようにする	お嫁さんが来ると地区でお披露目会をやっているところもあるようだ

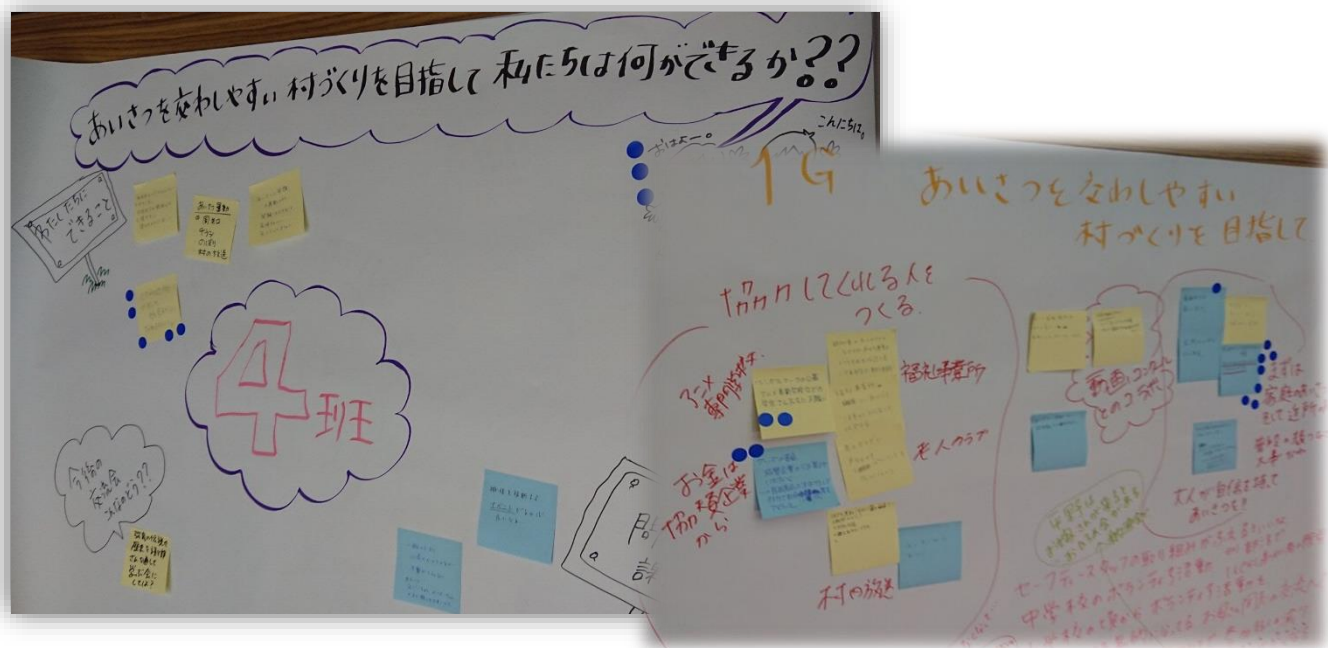
【社会教育委員の会 まとめ】

交流会で出された意見が基となり PR 動画コンクールが実現しました。更によりコンクールにしていくために、皆さんと協議したことは、社会教育活動としても PR 動画コンクールとしても大きな前進だと思います。予算面など制約はありますが、時間をかけて皆さんと作り上げるコンクールに出来たらと思います。

あいさつは地域づくりに直結することでありながら、意識付けることや定着させることが難しい課題です。今回は中高生が交流会に参加してくれたこともあり、柔軟な発想で村全体の取組につなげていくための意見が多く出されました。

今後も幅広い世代で意見交換できるよう、地域で関心の高いテーマを交流会で取り上げていきたいと思っています。

<交流会の様子②>



【交流会参加者のアンケート結果（19人回答）】

(1) 交流会の参加回数

5回-2人 4回-2人 3回-1人 1回-14人

(2) 交流会の進め方

良い-15人 改善が必要-3人 どちらともいえない-1人

(3) 協議内容

適切-18人 適切ではない-1人

(4) 交流会に参加してみて

とても良かった-17人 良かった-1人 無回答-1人

(5) 地域づくりへの参加

積極的に参加したい-12人 参加したい気持ちはある-7人

委員長 河井 昌之 (弥彦中学校)

副委員長 渡辺 和也 (矢作)

委員 平井 茂人 (村山)

委員 柏原 路子 (麓)

委員 丸山 浩 (弥彦)

委員 那須 裕美子 (川崎)

委員 半間 義之 (矢作)

委員 本間 美幸 (弥彦)

事務局 本多 正 (教育課)

※ご意見のある方は、近くの委員、もしくは、教育委員会事務局 (94-1021) にお電話ください。